

5周年記念・市民芸術祭の感想(3)

アンケート集計結果

2月26(土)・27日(日)の両日、芸術祭会場にて実施。ご協力に感謝します。

アンケート総数：183

1. アンケート協力者数と男女比率

・2月27日(日)の来場が100人で半数以上。男女比では女性が69%。

2. 年齢別

・50代以上の方が全体の70%を占め、60代が67人、50代が33人。

3. 居住市町村

・狭山市が139人、入間市16人、他に所沢、川越、日高などからも来場者があった。

4. 情報入手先

・友人知人からが最も多く43%、狭山市広報が18%、出演者関係が12%などとなっている。
チラシ・ポスターから入手は8%前後で低いが、ホームページを見た方も2%前後いた。

5. 評価

・「大変良かった」と答えた分野は、
「喜・怒・哀・楽・そして未来へ」
「ヤングフェスティバル」
「展示部門」
「世代を超えて」の順となった。



(アンケート)自由記述の中から

狭山でも、こんな文化の香りを味わえることをうれしく思う。日本文化は素晴らしい。

このような企画が出来る狭山市の底力に敬意を払う。

さまざまなジャンルのものを味わうことができよう。

という評価がある一方で、



空席が目立つのが残念。一般に知られていない。PR不足。多くの人に見てもらえる工夫が必要。

芸術祭ということで期待してきたけれど・・・もっと幅広い層からの出品参加があってよいのでは。

若い人たちが参加している雰囲気してほしい。会場内外でも、にぎやかに盛り上げては。

などの、指摘や具体的な提案もありました。次の企画に生かしていきたいものです。

(文責：広報委員会 野本照子)

・資料：「第5回・狭山市民芸術祭総括」(4月15日の市民芸術祭・実行委員会解散会で配布)